



高校生たちが土木の新たな魅力を発信！

青春ビルドプロジェクト



●諫早高校／1年
小宮 蓮太郎さん

「大きな背中」

後ろから見てみると工事現場の方々の背中がとて大きく感じました。毎日苦勞されているのだと感じました。またかっこよくも感じました。工事というのは地道だけど日々苦勞をしていく、そんな仕事に尊敬しました。



森山 拡幅

●諫早高校／2年
廣瀬 元紀さん

「ほほえみ」

普段、工事現場で働く方々の姿は威厳があり、笑顔をあまり目にすることが無かったのですが、撮影を通して笑顔を見ることができました。とても暑いなかでも、笑顔で作業している姿に心を打たれました。

●諫早高校／2年
山口 香奈さん

「地道に」

狭い中でも集中して綺麗なコンクリートになるよう仕上げていて職人魂を感じました。この作業のおかげで、私達が使っている安心できる丈夫な道があるのだと感謝でいっぱいです。



●諫早高校／1年
石原 桃乃さん

「働く背中」

普段見ることの出来ない貴重な工事現場に行き、働く人の姿を実際に感じる事が出来ました。この写真は、そんな一生懸命働く人々を写した一枚です。



本明川ダム

●諫早高校／2年
石川 ひまりさん

「共同作業」

種類の違う二台の車が共同作業をしていて、協力の大事さに気づくことができました。日々、見かける車が実際に動いているところを見るいい体験ができました。



●諫早高校／2年
中村 心英さん

「未確認生命体」

はじめて間近で重機やドローンを見ることができました。操縦されていた方々の真剣な眼差しに心動かされ、彼らの仕事がいかに重要で責任のあるものかを改めて感じました。

●諫早高校／2年
中野 一瑛さん

「安全第一」

重機で何回も通ることで地盤を固めていくのだと初めて知りました。それぞれの作業員が自分の役割を全うしていて、一人でいろんな重機を操作していてカッコ良かったです。



●諫早高校／2年
藤山 葵さん

「一点ずつ」

この写真は作業員の方が測量を行っている時の一枚です。集中してひとつひとつ丁寧に印をつけていく姿が印象的でした。

